



# 只見町ブナセンターだより

No. 2 / 2010年6月11日発行

## ●第3回ブナセンター講座（工作）

### 木工クラフト

木や松ぼっくりなどを使って作品をつくりませんか？  
夏休み前の腕試し！ 親子での参加、大歓迎です。  
童心に帰って夢中になっちゃう自分を発見するかも。

日時：6月19日（土） 午前9時30分～午前11時  
場所：ただみ・ブナと川のミュージアム「てわっさ工房」  
定員：30名 費用：入館料（大人300円・子ども200円）

※小さなお子様は保護者同伴でお願いいたします



工作を楽しむためのスペース「てわっさ工房」



## ●第4回ブナセンター講座（講演）

### 只見のブナの魅力

講師：坪田和人さん 『ブナの山旅』著者

浅草岳山開き（27日）の前日に、お話し会を開きます。  
定年後に日本各地のブナを訪ねて歩いた  
坪田さんの独自の目線で只見のブナの素晴らしさを語ります。

日時：6月26日（土） 午後1時30分～午後3時30分

場所：ミュージアム「セミナー室」

定員：30名 費用：入館料（大人300円・子ども200円）



●第5回ブナセンター講座(工作)

## ストーンアート

小石をボンドでくっつけて動物を作ったり、丸石に絵具で顔を描いたり。自由な発想で遊ぼう!

※小さなお子様は保護者同伴をお願いします

日時:7月4日(日)午後1時~午後3時

場所:ミュージアム「てわっさ工房」

定員:20名

費用:入館料(大人300円・子ども200円)

●第6回ブナセンター講座(野外)

## ホタル観察会

案内人:高原豊さん(財)自然保護協会自然観察指導員

7月下旬はヘイケボタルの恋の季節。  
恋路をじゃましないように静かに観察しよう。  
ホタルは白色LEDライトを浴びると産卵しなくなるといわれているので持ってこないでね。



ヘイケボタル

日時:7月17日(土)午後7時30分~午後9時

集合:ただみ・ブナと川のミュージアム

場所:只見町内 持ち物:虫よけ 定員:20名 費用:入館料(大人300円・子ども200円)+保険料

申込:事前に只見町ブナセンターへ電話☎0241(72)8355でお申し込みください

●第7回ブナセンター講座(野外)

## わくわく昆虫採集

講師:今井初太郎さん 昆虫写真家

夏休みの昆虫採集、楽しみだなー。何が採れるかな。  
昼間だから昼間に活動する昆虫だな。  
チョウの仲間、トンボの仲間、バッタの仲間などなど。  
たくさん採れると思うよ。  
午前中に昆虫採集して、午後には採集した昆虫の名前を調べたり、標本の作り方を勉強したり、昆虫についてのおもしろい話を聞いたりするよ。

日時:8月5日(木) 午前9時30分~午後3時

場所:ただみ・ブナと川のミュージアム

持ち物:お弁当、虫あみ、かご

定員:25名

対象:小学校高学年以上

費用:入館料(小中学生200円)+保険料

申込:事前に只見町ブナセンターへ電話☎0241(72)8355でお申し込みください



アキアカネ(撮影/今井初太郎)

### 【プログラム】

9:30 昆虫採集の注意事項

9:45 昆虫採集

12:00~13:00 昼食(弁当持参)

13:00 名前しらべ、標本の作り方

14:00 昆虫のお話と質問タイム

# 親子自然教室・恵みの森

講師:ただみ自然案内人の会+鈴木和次郎さん(森林総合研究所)

水辺の森には不思議がいっぱい。植物や昆虫や魚や動物たちの暮らしをのぞいてみよう。恵みの森を歩きながら、子どもたちの「なに?」「どうして?」という知的好奇心に答えます。只見町公認の案内人たちが同行するので、どんどん質問してね! 自然観察に関心のある人は親子でなくても参加OKです。

日時:8月8日(日) 午前9時30分~午後3時

集合:森林の分校ふざわ ☎0241(71)9511

場所:恵みの森

持ち物:長ぐつ、虫よけ、お弁当

対象:小学生の親子 定員:30家族 費用:親子1000円(保険料込み)

申込:事前に只見町ブナセンターへ電話☎0241(72)8355でお申し込みください

## ただみ・ブナと川のミュージアム特別展示

### ①世界の植物図鑑 ~植物を知るための手がかり~

国内外の植物図鑑100冊を一堂に展示

会期:4月24日~6月25日

### ②今井初太郎さん 昆虫写真展

威嚇するミヤマクワガタなど、いきいきとした昆虫の写真を26点を展示

会期:4月17日~7月19日

## ●スタッフ奮闘記

新しくはじめたこと。

■無料休憩室にて、募金制でコーヒーやお茶を飲めるようにしました。カモミール茶もおすすめです。

■応援団のご協力で、ロビーの一角に作業台を設置して工作を楽しむ「てわっさ工房」を整えました。作業台は百年杉の一枚板です。

■昆虫や植物の標本づくり。あがり調査などをスタート。



山の情報を集めています(晶)

てわっさ工房でお待ちしています(恵)

パソコンに、昆虫採集に、登山にと、走りまわっています(喜)



# 初夏のラブソング

## アカショウビン

赤翡翠／鳥類／カワセミ科／体長 27 cmほど

5月末から町のあちこちで聞こえる「キョロロロロ」という尻下がりのさえずりは、赤い羽とくちばしが美しいアカショウビンです。鳥のさえずりは、オスの求愛行動やなわばり宣言で、恋のシンボル。

アカショウビンは、冬の間を東南アジアなどの暖かい地域で過ごし、5月末～9月にかけて日本に渡ってきて営巣(えいそう)します。営巣とは、鳥が恋をして巣を作り、卵を産み、子育てをすること。アカショウビンは、ブナの木にあいた樹洞(じゅどう)に巣を作り、魚やサワガニやカエルなどを食べて暮らします。

よく、アカショウビンが鳴くと雨が降るといわれますが、さて、実際はいかがでしょうか？



撮影／村岡 豊さん

広報 6月号「森の四季」にカラー写真を紹介

## モリアオガエル

森青蛙／両生類／アオガエル科／体長オス 5 cm、メス 7 cmほど

森で生活する日本固有のカエル。産卵期になると沼地や湿地に現れて、水面に張り出した木の枝に泡で包んだ卵を産みつけます。

只見では5月末～6月の田んぼの畦(あぜ)で、たくさん見かけます。「ゲツゲツ」と地味な鳴き声です。

よく似た種類のシュレーゲルアオガエルもいます。

山に棲むモリアオガエルの産卵期は6月から7月ごろです。

カエルが苦手な人  
驚かせてごめんなさい



撮影／新国 勇さん

町内の田んぼで撮影したモリアオガエル



### 只見町ブナセンター

Tel 0241 (72) 8355 fax 0241 (72) 8356  
 〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下  
 2590 番地「ただみ・ブナと川のミュージアム」内  
 HP ○ <http://www.tadami.gr.jp/buna/buna.htm>  
 ブログ ○ <http://tadamibuna.blog2.fc2.com/>  
 E-mail ○ [info-buna@amail.plala.or.jp](mailto:info-buna@amail.plala.or.jp)

### 只見町 MAP

